

2024年12月5日
イオン琉球株式会社

イオンでつなぐ食と笑顔のリレー
「**フードドライブ**」で集まった約**245kg**の
食料品を各自治体の社会福祉協議会へ寄付
10/4～10/14にイオン琉球17店舗で実施

イオン琉球（本社：南風原町、代表取締役社長：鯉淵豊太郎）は、10月の「食品ロス削減月間」にあわせ10月4日（金）から10月14日（月・祝）までの11日間、イオン琉球全店でフードドライブを実施し、店舗にお寄せいただいた未利用食品約245キロをイオン店舗のある自治体の社会福祉協議会さまへ寄贈しました。お寄せいただいた食糧は生活困窮世帯や子ども食堂など必要とされる場所へ届けられます。



イオン各店舗より各市町村の社会福祉協議会さまへ贈呈の様子（2024年11月実施）

イオンは、環境目標の1つに循環型モデルへの転換を掲げ、事業系の食品廃棄物を2025年度までに半減^{※1}させる目標を掲げています。これと並行して、家庭から出る食品ロスについても削減を目指し、食べきれない食品を必要とする子ども食堂などに贈呈する「フードドライブ」を推進しています。

イオン琉球では2019年より店頭でのフードドライブを実施しており、お客さまに改めて食品ロスを意識していただく啓蒙活動として食品ロス削減月間である10月に全60店舗で実施しました。

期間中、県内イオン・マックスバリュ17店舗に回収ボックスを設置し、近隣店舗からの回収含め、ご家庭で余っている食品を持ち寄っていただき回収された食品は、地域の社会福祉協議会さまへ贈呈し、生活困窮者や子ども食堂など物価上昇等で食品を必要とされる場所へ届けられます。

【フードドライブ 実施概要】

- 実施期間 : 2024年10月4日（金）～10月14日（月・祝）
- 実施店舗 : 県内イオン・イオンスタイル、マックスバリュ^{※2}17店舗
- 実施内容 : 期間中、家庭から持ち寄られた食品を各店に設置の専用ボックスにて回収し、店舗のある各市町村社会福祉協議会さまに贈呈。
- 回収対象 : 未開封の食品で常温保存のもの
製造者または販売者表示、成分、アレルギー表示のあるもの
- 回収総量 : 合計245.3kg

※1：売上100万円当たりの発生量（食品リサイクル法で業種ごとに基準が定められており、小売業の場合は売上100万円当たりの廃棄物発生量）

※2 イオン・イオンスタイル8店舗と先島地区含む県内マックスバリュ9店舗で実施。